

京葉道路 京葉市川PA(上り線)工事

訂正箇所 正誤区分 訂正区分

金抜設計書
番号 70
8-(2)
型わくD

誤

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
61	5-(4)	マンホール Type B1	1	箇所			
62	5-(4)	マンホール Type B2	1	箇所			
63	5-(4)	マンホール Type B3	1	箇所			
64	5-(4)	マンホール Type B4	1	箇所			
65	5-(7)	地下排水工 Du-Pφ0.15・0.50・0.50	347	m			
66	6-(2)	遠心力鉄筋コンクリート管 C-P(H) Iφ1.00	95	m			
67	8-(1)	コンクリート C2-1	580	m ³			
68	8-(1)	コンクリート D1-1	29	m ³			
69	8-(2)	型わく C	863	m ²			
70	8-(2)	型わく D	29	m ²			
71	8-(3)	鉄筋 K	5.80	t			
72	15-(1)	防護柵 Gr-C-4E	129	m			

正

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
61	5-(4)	マンホール Type B1	1	箇所			
62	5-(4)	マンホール Type B2	1	箇所			
63	5-(4)	マンホール Type B3	1	箇所			
64	5-(4)	マンホール Type B4	1	箇所			
65	5-(7)	地下排水工 Du-Pφ0.15・0.50・0.50	347	m			
66	6-(2)	遠心力鉄筋コンクリート管 C-P(H) Iφ1.00	95	m			
67	8-(1)	コンクリート C2-1	580	m ³			
68	8-(1)	コンクリート D1-1	29	m ³			
69	8-(2)	型わく C	863	m ²			
70	8-(2)	型わく D	28	m ²			
71	8-(3)	鉄筋 K	5.80	t			
72	15-(1)	防護柵 Gr-C-4E	129	m			

訂正箇所	正誤区分	訂正区分										
特記仕様書 P24 25-3-3構造 物掘削(1)	誤	25-3-3 構造物掘削 (1) 種別及び作業内容 共通仕様書第2-8-1及び2-8-11に規定する構造物掘削の作業内容は次のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="403 203 1469 976"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>作業内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">構造物掘削 普通部</td> <td> 【下流側調整池】 1) 載荷盛土取除き工A後の現地盤から下の土砂の掘削 2) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 3) 仮置場への運搬、敷均し 4) 仮置場から下流側調整池部の下部路床、路体、埋戻し部及び外周道路までの運搬、敷均し、締固め 5) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定) </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【上流側調整池】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部、付替道路及び外周道路への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定) </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【重力式擁壁】 【プレキャストL型擁壁 Type A】 【プレキャストL型擁壁 Type B1 (Gr)】 【プレキャストL型擁壁 Type B2 (Gr)】 【プレキャストL型擁壁 Type C】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定) </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	作業内容	摘要	構造物掘削 普通部	【下流側調整池】 1) 載荷盛土取除き工A後の現地盤から下の土砂の掘削 2) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 3) 仮置場への運搬、敷均し 4) 仮置場から下流側調整池部の下部路床、路体、埋戻し部及び外周道路までの運搬、敷均し、締固め 5) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)		【上流側調整池】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部、付替道路及び外周道路への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)		【重力式擁壁】 【プレキャストL型擁壁 Type A】 【プレキャストL型擁壁 Type B1 (Gr)】 【プレキャストL型擁壁 Type B2 (Gr)】 【プレキャストL型擁壁 Type C】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)	
単価表の項目	作業内容	摘要										
構造物掘削 普通部	【下流側調整池】 1) 載荷盛土取除き工A後の現地盤から下の土砂の掘削 2) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 3) 仮置場への運搬、敷均し 4) 仮置場から下流側調整池部の下部路床、路体、埋戻し部及び外周道路までの運搬、敷均し、締固め 5) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)											
	【上流側調整池】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部、付替道路及び外周道路への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)											
	【重力式擁壁】 【プレキャストL型擁壁 Type A】 【プレキャストL型擁壁 Type B1 (Gr)】 【プレキャストL型擁壁 Type B2 (Gr)】 【プレキャストL型擁壁 Type C】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)											
	正	25-3-3 構造物掘削 (1) 種別及び作業内容 共通仕様書第2-8-1及び2-8-11に規定する構造物掘削の作業内容は次のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="438 1263 1509 1977"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>作業内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">構造物掘削 普通部</td> <td> 【下流側調整池】 1) 載荷盛土取除き工A後の現地盤から下の土砂の掘削 2) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 3) 仮置場への運搬、敷均し 4) 仮置場から下流側調整池部の下部路床、路体、埋戻し部及び外周道路までの運搬、敷均し、締固め 5) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定) </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【上流側調整池】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部、付替道路及び外周道路への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定) </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【重力式擁壁】 【プレキャストL型擁壁 Type A】 【プレキャストL型擁壁 Type B1 (Gr)】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定) </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	作業内容	摘要	構造物掘削 普通部	【下流側調整池】 1) 載荷盛土取除き工A後の現地盤から下の土砂の掘削 2) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 3) 仮置場への運搬、敷均し 4) 仮置場から下流側調整池部の下部路床、路体、埋戻し部及び外周道路までの運搬、敷均し、締固め 5) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)		【上流側調整池】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部、付替道路及び外周道路への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)		【重力式擁壁】 【プレキャストL型擁壁 Type A】 【プレキャストL型擁壁 Type B1 (Gr)】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)	
単価表の項目	作業内容	摘要										
構造物掘削 普通部	【下流側調整池】 1) 載荷盛土取除き工A後の現地盤から下の土砂の掘削 2) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 3) 仮置場への運搬、敷均し 4) 仮置場から下流側調整池部の下部路床、路体、埋戻し部及び外周道路までの運搬、敷均し、締固め 5) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)											
	【上流側調整池】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部、付替道路及び外周道路への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)											
	【重力式擁壁】 【プレキャストL型擁壁 Type A】 【プレキャストL型擁壁 Type B1 (Gr)】 1) 現地盤から下の土砂の掘削 2) 埋戻し用残土の掘削箇所近傍への仮置き、埋戻し 3) サーチャージ盛土部への運搬、敷均し、締固め 4) 含水比の調整 (土砂区分：Bを想定)											

訂正箇所	正誤区分	訂正区分															
特記仕様書 P36 25-13プレ キャストL型 擁壁工(5)	誤	<p>(5) 支払</p> <p>1) プレキャストL型擁壁工 Type A H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャストL型擁壁の製作・運搬、掘削、均しコンクリート、埋戻し、L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type A H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>2) プレキャストL型擁壁工 Type B1 (Gr) H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャストL型擁壁（ガードレール基礎付き）の製作・運搬、掘削、均しコンクリート、埋戻し、L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type B1 (Gr) H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>3) プレキャストL型擁壁工 Type B2 (Gr) H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャストL型擁壁（ガードレール基礎付き）の製作・運搬、掘削、基礎材、均しコンクリート、埋戻し、L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type B2 (Gr) H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>4) プレキャストL型擁壁工 Type C H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャスト逆L型擁壁の製作・運搬、掘削、基礎材、均しコンクリート、埋戻し、逆L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type C H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">特一 (1)</th> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type A H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type B1 (Gr) H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type B2 (Gr) H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type C H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">注) H=○は壁高の寸法を示す。</p>	特一 (1)	単価表の項目	検測の単位		Type A H=○	m		Type B1 (Gr) H=○	m		Type B2 (Gr) H=○	m		Type C H=○	m
特一 (1)	単価表の項目	検測の単位															
	Type A H=○	m															
	Type B1 (Gr) H=○	m															
	Type B2 (Gr) H=○	m															
	Type C H=○	m															
	正	<p>(5) 支払</p> <p>1) プレキャストL型擁壁工 Type A H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャストL型擁壁の製作・運搬、均しコンクリート、L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type A H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>2) プレキャストL型擁壁工 Type B1 (Gr) H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャストL型擁壁（ガードレール基礎付き）の製作・運搬、均しコンクリート、L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type B1 (Gr) H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>3) プレキャストL型擁壁工 Type B2 (Gr) H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャストL型擁壁（ガードレール基礎付き）の製作・運搬、掘削、基礎材、均しコンクリート、埋戻し、L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type B2 (Gr) H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>4) プレキャストL型擁壁工 Type C H=○の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うプレキャスト逆L型擁壁の製作・運搬、掘削、基礎材、均しコンクリート、埋戻し、逆L型擁壁の据付等プレキャストL型擁壁工 Type C H=○の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">特一 (1)</th> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type A H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type B1 (Gr) H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type B2 (Gr) H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Type C H=○</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">注) H=○は壁高の寸法を示す。</p>	特一 (1)	単価表の項目	検測の単位		Type A H=○	m		Type B1 (Gr) H=○	m		Type B2 (Gr) H=○	m		Type C H=○	m
特一 (1)	単価表の項目	検測の単位															
	Type A H=○	m															
	Type B1 (Gr) H=○	m															
	Type B2 (Gr) H=○	m															
	Type C H=○	m															

訂正箇所	正誤区分	訂正区分
<p>特記仕様書 P39 25-15地下 調整池工(6)</p>	<p>誤</p>	<p>4) 現場条件により連続したプレキャストボックスカルバートの施工が不可能な場合は、先行して設置されたプレキャストボックスカルバート接合面への土砂付着及び函渠内への土砂流入等防止措置を講じるものとする。</p> <p>5) 地下調整池工 閉塞版A、B、C及びDの施工は、設計図書及び監督員の指示に従い、プレキャストボックスカルバート端部を、2分割されたプレキャストコンクリート板を用いて、ハイテンションボルトで固定し、土圧側を閉塞するものとする。</p> <p>6) 地下調整池工 空気孔工及び、地下調整池工 管理用マンホール工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従い、プレキャストボックスカルバート上部に空気孔工及び管理用マンホール工を所定の位置に設置し、漏水のないようプレキャストボックスカルバートと固定するものとする。なお、空気孔工及び 管理用マンホール工の設置にあたっては、空気孔工及び管理用マンホール工の端面を内壁に一致させるものとし、また、グレーチング蓋及び铸铁製蓋の仕上がり高さ及び勾配は、駐車場又は敷地の表面勾配に合致するようにしなければならない。</p> <p>7) 地下調整池工 余水吐きますのコンクリートの施工は、共通仕様書8-2-5～8-2-15の規定に、鉄筋の施工は、共通仕様書8-4-5の規定に基づくものとする。</p>
	<p>正</p>	<p>4) 現場条件により連続したプレキャストボックスカルバートの施工が不可能な場合は、先行して設置されたプレキャストボックスカルバート接合面への土砂付着及び函渠内への土砂流入等防止措置を講じるものとする。</p> <p>5) 地下調整池工 閉塞版A、B、C及びDの施工は、設計図書及び監督員の指示に従い、プレキャストボックスカルバート端部を、2分割されたプレキャストコンクリート板を用いて、ハイテンションボルトで固定し、土圧側を閉塞するものとする。</p> <p>6) 地下調整池工 空気孔工及び、地下調整池工 管理用マンホール工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従い、プレキャストボックスカルバート上部に空気孔工及び管理用マンホール工を所定の位置に設置し、漏水のないようプレキャストボックスカルバートと固定するものとする。なお、空気孔工及び 管理用マンホール工の設置にあたっては、空気孔工及び管理用マンホール工の端面を内壁に一致させるものとし、また、グレーチング蓋及び铸铁製蓋の仕上がり高さ及び勾配は、駐車場又は敷地の表面勾配に合致するようにしなければならない。</p> <p>7) 地下調整池工 余水吐きますのコンクリートの施工は、共通仕様書8-2-5～8-2-15の規定に、鉄筋の施工は、共通仕様書8-4-5の規定に基づくものとする。</p> <p>8) 地下調整池工 P-B x 4.00・2.50の継手部に使用する高弾性接着剤は、レベル2地震動に対応した耐震性及び水密性を確保するものとする。</p>